

英語の辞書に載っている日本語

Oxford Dictionary
Cambridge Dictionary



↑発音は「いーもーじ」

日本語でも、「エイ」を「エー」と呼んでしまう感じでしょうか。ベースボールをベースボール、ケイクをケーキなど。

Eをエではなく「イー」と英語では発音しているのは、他にも
sake サキ、karaoke カラオキ
edamame (人によっては) エダマミ

FUTON

- 日本のマットレス、多くの場合木製のフレームに取り付けられており、座ったり、広げてベッドを作ったりするために使用できる(Oxford Dictionary)
- 丸めることができる日本発祥のマットレスの一種、またはそのようなマットレスから作られたベッドやシート(Cambridge Dictionary)

英語の辞書に載っていない日本語



UMAMI

甘味、酸味、塩味、苦味の
ない強い味で、しばしば「第五の味」と呼ばれます。例えば、醤油、みそ、チーズ、キムチ、緑茶、マグロ、肉などの素材の味がするもの。

日本語と思っているけど、本当は英語



英語のスペルはOkra

おまけ (辞書には載っていません)



ポケモンは世界中で人気

ピカチュウはそのまま、Pikachuだけど、
さとしはAsh (アッシュ) です。

英語になっている日本語

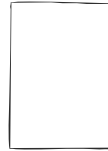
Japanese Words Used in English

日本の文化に興味を持ってもらうきっかけになる活動を考えました。

TV番組の「Qさま！」でやっているのと同じ感じですよ。

「英語になっている日本語」を当てていきます。

ドボンゲーム



★黒板にカードを貼ります。枚数は全部貼らなくても、時間に合わせて減らしてもいいと思いますし、「英語になっていない日本語」を1枚だけにしてもいいと思います。または、そもそもが英語の「オクラ」だけを入れても面白いと思います。

・スターゲーム風

挙手をして当たった生徒が答える。正解なら、カードを黒板からのけていく。全員が発表できるわけではないけど、「それは私は違うと思うけど」みたいに、考えながら見ることができる、また教師側で時間を打ち切ることができる。

・班対抗

順番に1枚選び、当たったら、それがポイントとなる。一番たくさんカードをとった班の勝ち。バリエーションとして、「オクラ」を選んだら、全部没収など、追加ルールをつくる。班対抗は時間がかかるけれど、話し合いをすることができる。

発展的な活動

英語になってほしい日本語を考える。班でも個人でもOK。

これは世界の人に知ってもらいたい！という日本の文化を、考えて発表する。

A L Tにその言葉を知っているか聞いてみたりしてもいいと思います。

難易度は高いけど、すでに英英辞典に載っているか調べてみることもできます。